

# 冬休みも「家庭学習の手引き」を活用しましょう！

4月に配布いたしました「家庭学習の手引き」、ご活用いただいていますでしょうか。

この手引きには、学年に合わせた家庭学習のポイントがつまっています。ぜひ目につくところにはっていただき、お子様の学力向上にお役立てください。家庭学習には、お家の方のご協力が大きな助けとなります。ご無理なくできることからご支援をお願いいたします。

## 学習時間の目安

低学年 30～40分  
 中学年 40～50分  
 高学年 60分以上

## どんな学習を？

宿題以外にどんな学習をすればよいか、の例です。

**3, 4年生 家庭学習の手引き** 多賀町立大滝小学校

家庭学習をする時・・・

- ①学校で学習した内容がしっかり身につきます
- ②家庭での学習習慣が身につきます
- ③主体的に学習する態度や自信が身につきます
- ④がんばり強く挑戦・集中力が身につきます
- ⑤家庭とつながる機会となります

学習のしかた

- ①宿題をする
- ②自主学習をする

(下の「宿題以外の学習メニュー」を参考に！)

家庭学習時間のめやす

|     |            |
|-----|------------|
| 低学年 | ・・・30分～40分 |
| 中学年 | ・・・40分～50分 |
| 高学年 | ・・・60分～    |

◆◆ 中学年でできる宿題以外の学習メニュー ◆◆

|   |  |  |
|---|--|--|
| <b>国語</b><br>○漢字学習<br>○新しい漢字・漢ドリル<br>○読本（新書事など）<br>○作文（日記・絵物語）<br>○読書の感想<br>○詩や童謡一首の朗読<br>○ことわざ・四字熟語調べ<br>○ローマ字の練習・作文 | <b>算数</b><br>○計算練習・暗算づくり<br>○計算ドリル・新刊算数帳<br>○テストで間違えた問題<br>○社会<br>○新聞記事調べ<br>○世界の国語調べ<br>○理科<br>○実験の手順と目的<br>○授業の復習・予習 | <b>その他</b><br>○読書<br>○生き物や植物の観察<br>○平假名に書きたこと調べ<br>○ニュースや新聞をみて感想をまとめる<br>○家にある新聞紙などに挑戦する |
|---|--|--|

◎学習用具について◎

学習用品は、学習をしっかりとするために大切なものです。毎日チェックしましょう！

- シャープペンシルは、どの学年も使わない
- 小学校の時は、手を書くのに必要な力の入れ具合やバランスを安定させるために、しんのやわらかい黒い鉛筆が適しています。（鉛筆ホルダーなどを併せて正しい持ち方を習得させることが大切です。）
- 毎日鉛筆をけずって置く。
- 赤鉛筆（赤ペン）は、必ずもって置く。
- カラペンは、学年の決まりを守る。
- 消しゴムは、形のシンプルなものを使いやすいものを使う
- 下敷きを使ってノートに書く。
- ふで箱にキーホルダーなどをつける。

保護者の皆様へお願い

- ① テレビを見ながら、おやつを食いつながらなど「ながら勉強」は止め、学習に集中できる環境を整えてあげてください。
- ② 子どものがんばりを認め、ほめ、励まし、子どものやる気を引き出すような言葉をかけをお願いします。
- ③ 正しい姿勢・鉛筆の持ち方に気を付けてください。
- ④ 「早寝・早起き・朝ごはん」は、学力アップにつながります。
- ⑤ 忘れ物をなくすために、次の日の準備もしっかり確かめましょう。

## 学習用具

特に低・中学年では、お家の方もごいっしょに用意を確かめてください。

## 家庭環境づくり

学習しやすい環境づくりに、お家の方のご協力が必要です。

下に示したのは、5年生の自主学習ノートの例です。吹き出しに示した以外にも、大いに参考になる点があるかと思えます。自分に合ったやり方を工夫してみましょう。

今日の日付と、自主学習の「めあて」が書かれています。

学習の「まとめ」が、しっかり書かれています。

今日の日付と、自主学習の「めあて」が書かれています。

学習の「まとめ」が、しっかり書かれています。

文だけでなく、図を入れるなど工夫をしています。

行を空ける。線を引くなど、あとで見やすくなるようしています。

文だけでなく、図を入れるなど工夫をしています。

行を空ける。線を引くなど、あとで見やすくなるようしています。